

## (2) 社会

### ア 個々の問題の概要及びその通過率

学習指導要領の内容	問題番号	出題のねらい	評価の観点	通過率 (%)	備考	
4年 (3)ア(ア)	1	① 災害が起きたときの、自主防災組織の役割を指摘している。	知・技	57		
4年 (3)ア(ア)		② 災害が起きたときの、自衛隊の役割を指摘している。	知・技	93		
4年 (3)ア(ア)		(1) ③ 災害が起きたときの、市町村と県の役割を指摘している。	知・技	50		
4年 (3)ア(ア)			④			
4年 (3)イ(ア)	(2)	資料から、災害に備えて自分たちにできることの適切な内容を指摘している。	思・判・表	69		
3年 (2)ア(イ)	2	① 商品の置き場所を分かりやすく知りたい消費者のための工夫を指摘している。	知・技	98		
3年 (2)ア(イ)		(1) ② 必要な分だけ買いたい消費者のための工夫を指摘している。	知・技	97		
3年 (2)ア(イ)			③ 作られた場所や消費期限を確かめたい消費者のための工夫を指摘している。	知・技	97	
3年 (2)ア(イ)			④ ごみをへらしたい消費者のための工夫を指摘している。	知・技	98	
3年 (2)イ(イ)	(2)	資料から読み取った内容を関連付けて、販売の仕事は、消費者の多様な願いを踏まえることで売り上げを高められるよう、行われていることを指摘している。	思・判・表	69		
3年 (1)ア(イ)	(1)	吹き出しの内容を読み取り、条件に当てはまる方位を指摘している。	知・技	73		
3年 (1)ア(イ)	(2)	地図から読み取った土地の様子に適さない地図記号を説明している。	知・技	73		
3年 (1)イ(ア)	3	(3) 2つの資料から読み取った情報を関連付けて、適切な内容を説明している。	思・判・表	45	○	
3年 (1)イ(ア)		(4) 2つの資料から読み取った情報を関連付けて、適切な内容を指摘している。	思・判・表	62		
4年 (4)ア(イ)	4	(1) 2つの資料から読み取った情報を比較し、適切な内容を説明している。	知・技	57		
4年 (4)イ(イ)		(2) 問いを調べるために適した資料を指摘している。	思・判・表	85		
4年 (4)イ(イ)		(3) 読み取った資料から、問いに対するまとめとなる適切な文章を指摘している。	思・判・表	33	○	
4年 (1)ア(ア)	5	① 吹き出しの内容を読み取り、日本における青森県の位置を指摘している。	知・技	59		
4年 (1)ア(ア)		(1) ② 吹き出しの内容を読み取り、県に接している太平洋側の都道府県を指摘している。	知・技	63		
						③ 吹き出しの内容を読み取り、県に接している日本海側の都道府県を指摘している。
4年 (1)イ(ア)	(2)	2つの資料を比較・関連付けて、青森県の様子について適切な内容を指摘している。	思・判・表	42		
5年 (1)ア(イ)	(1)	東京 東京の気候の特色を表す雨温図を指摘している。	知・技	33		
5年 (1)ア(イ)		上越 上越の気候の特色を表す雨温図を指摘している。	知・技	45		
5年 (1)ア(イ)	6	(2) ① 青森県の気候の特色について、資料を関連付けて読み取り、指摘している。	知・技	70		
5年 (1)ア(イ)			②	知・技	70	
5年 (1)イ(イ)		③ 青森県の気候の特色について、資料を関連付けて読み取り、説明している。	思・判・表	32	○	
5年 (1)ア(ア)	(1)	日本の東の端に位置する島を指摘している。	知・技	58		
5年 (1)ア(ウ)	7	(2) ① 資料から、日本が北半球にあることを読み取り、指摘している。	知・技	90		
5年 (1)ア(ウ)			② 日本の領土の範囲について、資料を関連付けて読み取り、指摘している。	知・技	72	
5年 (1)ア(ウ)		④ 日本の領土の範囲について、資料を関連付けて読み取り、指摘している。	知・技	21		
5年 (1)ア(ウ)			⑤			
5年 (1)イ(ア)			(3) ⑥ 資料から、日本とユーラシア大陸の位置関係を読み取り、指摘している。	思・判・表	59	
5年 (1)イ(ア)	⑦ 資料から、日本と太平洋の位置関係を読み取り、指摘している。					
5年 (1)イ(ア)	⑧ 日本と同じ経度にある国について、資料と吹き出しの内容を関連付けて読み取り、指摘している。	思・判・表		29		

※備考欄の「○」は、各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう過程を重視した問題。

評価の観点	知・技	思・判・表
通過率	69	53

イ 個々の問題の教育事務所管内・地区別通過率

問題番号	問題の内容	備考	東青管内			西北管内				
			青森市	東郡		五所川原市	つがる市	西・北郡		
1	(1)	① 災害時の自主防災組織の役割の指摘	65	65	69	60	54	70	61	
		② 災害時の自衛隊の役割の指摘	94	94	93	93	90	97	94	
		③④ 災害時の市町村と県の役割の指摘	58	58	51	51	48	63	47	
	(2)	災害に備えて、自分たちができることの適切な内容の指摘	71	72	68	70	69	72	69	
2	(1)	① 商品の配置を知りたい消費者のための工夫の指摘	99	99	99	98	97	99	99	
		② 必要な分だけ購入したい消費者のための工夫の指摘	97	97	100	96	95	99	96	
		③ 消費期限等を確認したい消費者のための工夫の指摘	97	97	99	97	96	98	96	
		④ ごみを減らしたい消費者のための工夫の指摘	99	99	99	98	97	99	98	
	(2)	資料を関連付けて読み取ったことの指摘	74	74	68	64	63	67	63	
3	(1)	条件に該当する八方位の指摘	76	76	73	74	70	87	72	
	(2)	土地の様子に適さない地図記号の説明	78	78	79	75	69	87	74	
	(3)	資料から読み取った情報を用いた説明	○	50	51	29	43	36	40	54
	(4)	資料から読み取った適切な情報の指摘		66	66	55	61	57	68	61
4	(1)	資料から読み取った情報の説明		62	63	54	60	53	75	59
	(2)	条件に適した資料の指摘		86	87	85	83	80	91	82
	(3)	条件に該当するまとめの文の指摘	○	32	32	34	33	34	35	31
5	(1)	① 青森県の位置に関する適切な説明の指摘		64	63	73	60	56	59	67
		②③ 条件に該当する県の指摘		63	63	68	62	60	67	61
	(2)	青森県の様子について適切な内容の指摘		47	48	43	45	40	52	47
6	(1)	東京 東京の雨温図の指摘		33	33	25	29	29	29	29
		上越 上越の雨温図の指摘		49	49	40	42	43	49	38
	(2)	① 青森県の気候の特色の指摘		71	71	69	69	69	75	65
		② 青森県の気候の特色の指摘		71	71	68	71	70	76	69
		③ 青森県の気候の特色の説明	○	36	36	27	33	26	44	37
7	(1)	日本の東の端の島の指摘		62	62	60	54	50	66	51
	(2)	① 日本が北半球にあることの指摘		91	91	89	89	90	92	86
		②③ 日本の領土の範囲の指摘		76	76	77	72	75	76	65
		④⑤ 日本の領土の範囲の指摘		31	32	25	25	20	28	29
	(3)	⑥⑦ 日本とユーラシア大陸、太平洋の位置関係の指摘		61	62	61	59	52	70	59
⑧ 日本と同経度にある国の指摘			30	30	21	26	21	31	28	
教科全体			66	66	63	63	60	69	63	

※備考欄の「○」は、各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう過程を重視した問題。

(単位：％)

	中 南 管 内				上 北 管 内				下 北 管 内			三 八 管 内			県全体
	弘前市	黒石市	平川市	中・南郡	十和田市	三沢市	上北郡	むつ市	下北郡	八戸市	三戸郡				
54	51	56	61	56	61	63	54	64	48	48	51	48	48	46	57
92	92	96	92	89	94	94	94	93	91	92	87	92	92	92	93
46	45	49	43	51	51	54	53	49	46	47	44	45	46	40	50
67	68	68	68	62	71	75	70	69	68	69	63	66	67	64	69
98	99	99	99	97	98	98	98	98	97	97	98	98	99	98	98
97	98	98	96	96	97	98	96	97	96	96	96	97	97	96	97
97	98	98	97	95	97	98	96	97	96	96	94	97	97	95	97
99	99	98	98	98	98	99	97	98	95	95	94	98	98	98	98
66	66	69	66	57	71	73	66	73	66	67	60	69	70	67	69
70	68	79	77	65	78	83	77	76	66	66	66	68	69	62	73
72	70	72	77	75	72	81	70	68	70	71	68	70	71	65	73
40	39	31	44	48	46	50	29	51	43	46	29	44	45	37	45
58	57	66	59	53	64	68	68	59	56	58	45	62	63	61	62
54	52	60	67	48	52	58	43	53	55	56	48	56	58	47	57
85	84	87	87	83	87	90	85	86	80	81	76	86	86	82	85
35	35	37	33	29	35	36	38	33	28	29	24	34	35	30	33
58	58	62	57	54	60	65	66	55	51	53	41	58	58	54	59
60	58	60	64	61	68	71	69	66	50	52	44	66	67	62	63
39	40	39	43	29	46	52	47	42	39	40	35	34	36	28	42
32	33	35	30	27	37	37	37	38	28	28	32	34	34	33	33
44	42	50	53	38	51	55	56	47	39	38	44	38	40	32	45
66	64	68	78	57	77	81	76	75	63	62	63	67	68	64	70
66	65	69	79	56	77	81	77	75	62	62	62	67	68	63	70
27	27	23	36	26	35	37	42	31	23	25	18	32	32	28	32
56	56	43	70	51	62	62	59	64	55	54	55	55	57	44	58
90	89	94	95	86	94	93	91	95	86	86	85	89	90	85	90
71	72	74	74	59	75	77	74	75	67	68	62	67	67	67	72
21	20	29	21	13	20	28	19	16	8	8	9	13	12	16	21
58	56	59	68	57	66	67	63	67	51	51	50	54	55	51	59
31	28	34	41	29	33	39	31	30	20	20	18	27	28	24	29
62	61	63	66	58	66	69	65	65	58	59	55	61	62	58	63

※通過率(％)は、「総正答数/総解答数」で算出した数値の小数第1位を四捨五入した整数値で表しています。

ウ 個々の問題の主な誤答例

問題番号	通過率(%)	主な誤答例(無答を含む) (カッコ内の数字は、抽出した解答全体に占める誤答の割合・%であり、調査全体の誤答の割合とは異なる)
3	(3) 45	資料1のみから読み取ったことを記述 (28.5) 資料2のみから読み取ったことを記述 (5.0) 2つの資料を合わせて読んでいるが、読み取り間違いの記述 (4.5) 無答 (3.5)
4	(3) 33	イたくさんの人を集めるために (29.5) エ地域の人々が工事の無事を願えるように (16.0) ア江戸の役所にたのまれ (15.0)
5	(2) 42	イ弘前市は日本海に面している (29.0) ア青森市には岩木山がある (15.0) ウ津軽平野には10万人以上の市が4つある (7.5)
6	(1)東京 33	ウ (38.0) イ (13.0) エ (9.5)
	(1)上越 45	ア (19.0) エ (18.0) ウ (7.0)
	(2)③ 32	夏の季節風の説明ができていない (27.0) 夏の季節風の説明はできているが、雨が降る仕組みについては説明できていない (18.5) 無答 (11.5) 雨が降った後のことについて説明している (5.5)
7	(2)④⑤ 21	南緯135度 (24.5) 南緯20度 (23.0) 南緯45度 (14.0) 北緯45度 (4.0) 北緯135度 (3.5)
	(3)⑧ 29	オーストラリア以外の国名や緯度・経度などの語句を記入 (21.0) A アメリカ合衆国 (14.0) D ドイツ (6.5) B インド (6.0)

## エ 今後の指導について

### ○課題の見られた問題 5(2)

### ○出題のねらい

青森県の「地形」と「市の人口」を表す2つの資料を比較・関連付けて、青森県の様子について適切な内容を指摘する問題である。

出題の意図は、令和4年度の分析において、資料から読み取った情報を関連付けて、社会的事象の特色について考える力に課題が見られたため、位置や空間的な広がりに着目しながら、複数の情報を関連付けて考えたことを指摘する問題とした。

### ○分析結果と課題

分析の結果、「青森県の地形」と「青森県の市の人口」の資料から一つ一つの事実を読み取り、それらを関連付けて考えることができなかった児童が多かった。

課題として、資料から読み取った事実を関連付けて考え、それらを総合して社会的事象の特色について表現する経験が不足していると考えられる。

### ○学習指導に当たって

今後の指導に当たっては、県の白地図に地形や産業の分布、交通網、主な都市の位置を書き表す活動を行い、それらを関連付けて考え、主な産業はどこに分布しているか、交通網はどのように広がっているか、主な都市はどこに位置しているかなどを表現させる学習活動を設定することが大切である。さらに、単元の最後には、関連付けて考えたことを総合して、青森県の概要や特色を考え、文章で表現する場面を設定することが大切である。

## 指導例

複数の資料から読み取ったことを関連付けて考え、それらを総合して表現させる指導の工夫  
～単元名「県の広がり」(第4学年)～

### 【指導の流れ】

#### 1 青森県の地形の様子等について調べ、まとめさせる。

**学習活動** 地図帳等を活用し、青森県の地形の様子等について調べ、それらをトレーシングペーパーに写し取り、分かったことをノートにまとめる。



青森県には、どのような地形が広がっているのでしょうか。



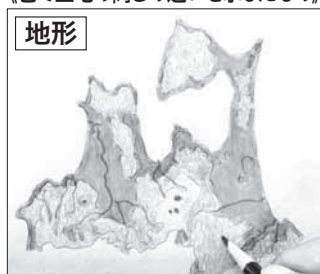
県の中央には、高い山が連なっています。さらに、十和田湖もあります。

青森県の西には岩木川が流れています。



青森県の地形の様子をトレーシングペーパーに写しましょう。また、分かったことをノートにまとめましょう。

### 《色で土地の高さの違いを示したもの》



### ポイント

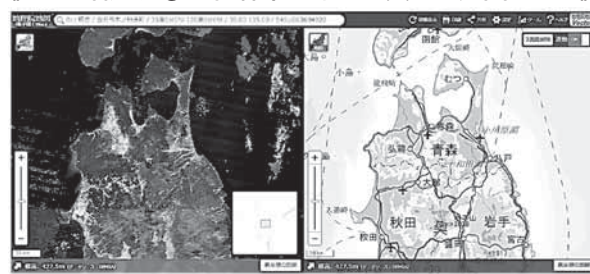
- ・地図帳や立体模型、航空写真などの資料で調べ、「地形」「都市の位置」「交通」「産業」などについて、それぞれトレーシングペーパーに写し、特徴をノートにまとめさせる。
- ・必要な情報を調べる活動においては、効果的なICTの活用についても検討していく。

(下の画像は、「国土地理院『地理院地図』」の活用)

### 《ICT活用例① 「地勢図に対応した断面図」》



### 《ICT活用例② 青森県の衛星写真と地勢図の対比》



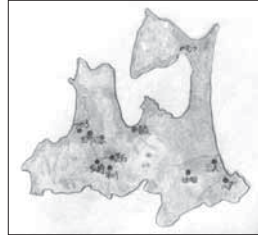
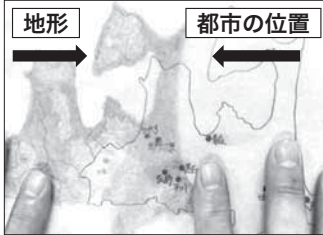
## 2 2つの地図を関連付け、青森県の特徴について考えさせる。

**学習活動** 観点ごとにまとめた地図を重ね合わせ、関連付けて青森県の特徴について考える。



「地形」と「都市の位置」のトレーシングペーパーを重ね合わせると、都市はどのようなところにあると言えますか。

県庁のある青森市は、青森平野という土地の低いところにあります。



八戸市や弘前市も土地の低いところにあるよ。青森県の人口が多い市は、土地の低いところにあると言えるね。



### ポイント

単元を通して作成した観点ごとにまとめた地図を重ね合わせ、『地形と都市の位置』『地形と交通』『地形と産業』『交通と都市の位置』など、2つの地図を関連付けながら、青森県の特徴について考えさせる。

## 3 関連付けて考えたことを総合して、青森県の特徴についてまとめさせる。

**学習活動** 2つの地図を関連付けて考えてきたことを振り返りながら、青森県の地理的環境の特徴についてまとめる。

### 《2つの地図を関連付けて考えた青森県の特徴》

#### 『地形と都市の位置』

青森県には10の市がある。それらの都市の中心部は、土地の低いところにある。

#### 『地形と交通』

青森県の主な道路や鉄道は、土地の低いところを中心に広がっている。空港や港では県外や外国とつながっている。

#### 『地形と産業』

三本木原ではごぼうやにんにく、津軽平野では米づくりが盛んである。陸奥湾ではほたて貝がとれる。

#### 『交通と都市の位置』

青森県の主な都市は、鉄道や主な道路でつながっている。

### 《関連付けて考えたことを総合して表現させる発問》



これまでの学習をまとめて、青森県の特徴について、文章にまとめましょう。

青森県には、特色ある地形とそれらを生かした様々な産業があります。主な都市の中心部は、土地の低いところに広がり、それらを結ぶように交通が広がっています。



青森県は、地形や自然を生かした産業があつたり、交通網が発達したりしています。

### ポイント

- ・ 2つの地図を関連付けて考えるだけに留まらず、それらを総合し、青森県の地理的環境の特徴について文章で表現させる。その妥当性については、話し合い活動を通して確認させる。
- ・ 一人一人が表現した内容を紹介し合うことで、青森県の地理的環境の特徴について多角的に捉えさせる。